

CLAIR トピックス

——最近のクリアの動きや所管国の状況等を短くまとめて紹介します



シドニー事務所

JETAA オセアニア会議オンライン開催！

2021年11月20日と21日、JETAA（元JET参加者の会）の豪州とニュージーランドの支部の代表らが、1年に1度、一堂に会するオセアニア会議がオンラインで開催され、クリアシドニー事務所からも3名が参加しました。昨年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により開催されなかったため、約2年ぶりに豪州とニュージーランドのJETAA全支部の主要メンバーが会うことになりました。

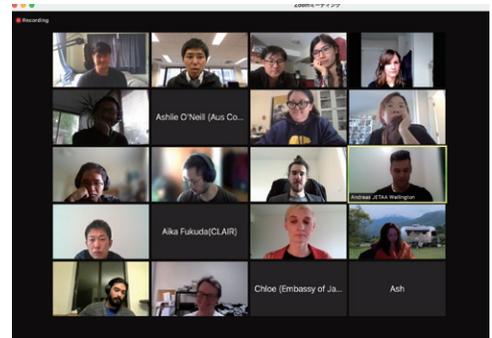
初日は、今回のオセアニア会議を主催するウェリントン支部の挨拶に始まり、その後、グループワークの時間も設けられ、参加者はJETAAの活動をこれからどう盛り上げていくかといったことや、各支部が現在直面している課題などについて積極的に意見交換しました。

2日目には、クリアシドニー事務所からのプレゼンテーションの時間も設けていただき、次長とJETプログラム関係事務の担当者2名が着任後初めて各JETAA支部メンバーに対して顔を見せて挨拶することができました。次長のプレゼンテーションでは、クリアシドニー事務所が「JETプログラム経験者活躍事例集（オーストラリア・ニュージーランド）」を作成した際のJETAA支部メンバーの協力について感謝の意を表するとともに、同活躍事例集を積極的に活用したJETプログラムのPRを依頼し、JETAA各支部と今後さらに協力してJETプログラムのPRを行ってきたい旨を伝えました。

クリアシドニー事務所は、JETAA支部の日ごころからの協力に感謝し、今後の活動のますますの充実を願っています。



クリアシドニー事務所からの挨拶



JETAA オセアニア会議オンライン開催の様子

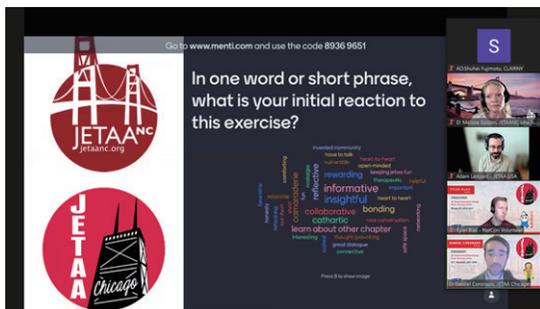


ニューヨーク事務所

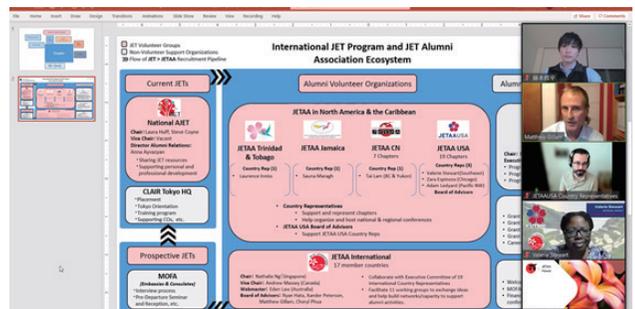
JETAA アメリカ地域会議へ参加

11月6日から7日にかけて、JETAA アメリカ地域会議（National Conference）が開催されました。この会議は米国内のJETAA（元JET参加者の会）19支部の代表者が年に一度一同に会し、各支部の活動状況の報告や課題の共有・解決策の議論を通じて支部間の連携強化および支部活動のさらなる活性化を図るものです。2021年は前年に続きオンラインで開催され、米国内19支部の代表者のほか、カナダ、そして7月よりクリアニューヨーク事務所の所管区域に加わったジャマイカおよびトリニダード・トバゴからの参加者も加わり、計54名が参加しました。

今回の会議では、「コミュニティ」がテーマに掲げられました。これまで地域別の支部により対面の事業を中心に行ってきたJETAAですが、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、支部活動は大きく制約を受けつつも、オンラインプラットフォームを活用した新しい活動がさまざまに生まれています。この状況下で、元JET参加者のコミュニティとしての支部のあり方をどのように再定義し、支部活動を活性化させていくか。そのために求められるリーダーシップとは何か。後進に引き継いでいくべきものは何か。遠隔地の元JET参加者の関与をどう高められるか。外部講師の講演や参加者による経験談を踏まえた議論は尽きず、参加者のJETAAコミュニティやJETプログラムに対する強い想いを改めて認識する機会となりました。当事務所からは、米国以外にも含む全世界のJETAAコミュニティについて説明しました。



リーダーシップの構築と後継の育成などについて議論するJETAA支部員



JETプログラムコミュニティのそれぞれの役割について説明するクリアニューヨーク事務所のギラム上級調査員



ロンドン事務所

自治体職員の目線から、英国や欧州各国の「今」を発信しています！

クレアロンドン事務所では、英国をはじめとするロンドン事務所所管国のホットな情報について、自治体からの派遣職員（Assistant Director）が自ら執筆する「AD レポート」でお届けしています。新型コロナウイルス感染症の影響により、日本から海外への渡航が難しい状況の中、英国・ロンドンにおける現地の様子や、各地域・自治体における先進的な取り組みなどについて、これまでに50を超えるレポートで日本の皆様にお伝えしてきました。

レポートの内容は、日本でも高い関心が寄せられているネット・ゼロの達成やデジタル化推進に向けた英国における取組事例の紹介のほか、ロンドンに所在するハックニー博物館への訪問体験やロンドン動物園における新型コロナウイルス感染症対策の取り組みなど、多岐にわたるテーマや視点で現地の情報をお届けしています。

今後もロンドン在住の自治体職員ならではの目線から、実体験などに基づくさまざまな情報を発信していきますので、ロンドン事務所 Web サイトよりぜひご覧ください。



AD レポートの Web ページ
https://www.jlgc.org.uk/jp/research/ad_report/

- ・旅行好きな英国人と、英国内の観光地に見る日本との違い
- ・スコットランドにおける「LGBTQ + インクルーシブ教育」の実践
- ・イングランドを中心とした STEM 教育
- ・デュッセルドルフ市経済振興局、ジャパン・デスクにおける企業支援の取り組み
- ・ドイツにおける市民参加型予算制度～ブランデンブルク州エバースヴァルデ市の事例から～
- ・北欧諸国における公的セクターのデジタル化の推進について
- ・ハックニー博物館（ロンドン）で移民の歴史を学ぶ

2021 年度掲載記事の例



パリ事務所

第 2 回 MADE in JAPAN in MONACO で岡山県産の日本酒 PR

2021 年 12 月 3 日から 5 日にかけて、モナコ公国を代表する国際会議場・展示会場であるグリマルディフォーラムにて、第 2 回「MADE in JAPAN in MONACO」が開催されました。モナコ・南フランスの一般消費者に日本文化と日本製品の素晴らしさを伝えることを目的として開催されたこのイベントには、地方自治体や民間事業者が多数出展し、観光 PR や日本食・伝統工芸品の展示販売を行いました。

クレアパリ事務所は岡山県からの活動支援依頼を受け、県の観光地と日本酒の PR を実施し、佐賀県・広島県・剣菱酒造株式会社（兵庫県神戸市）と合同でブースを運営しました。イベント当日は、クリスマスを前にしてプレゼントを買い求める来場者で賑わい、梅酒や甘口の日本酒など香り豊かで口当たりの軽いものが特に人気でした。

各出展者から派遣された日本人スタッフの中には、ワインソムリエや観光ガイドの資格を持つ方もおり、各地の日本酒についての知識の深さや、日本酒の香りや味に対する表現の引き出しの多さが参考になりました。クレアパリ事務所では、今回の経験を活かしながら、日本酒をはじめ地方自治体の魅力発信に引き続き努めて参ります。



来場者に日本酒の PR を行うクレアパリ事務所職員の様子



会場全体の様子



シンガポール事務所

「DLA-CLAIR-MIC 地方行政ジョイントオンラインセミナー」を開催

クレアシンガポール事務所は、昨年 11 月 17 日からの 3 日間、タイ内務省地方自治振興局（DLA）と日本国総務省（MIC）との共催で、タイの地方自治体職員 80 人を対象に「DLA-CLAIR-MIC 地方行政ジョイントオンラインセミナー」を開催しました。

今回のセミナーでは、タイの地方自治体が直面している政策課題である「スマートシティ」「COVID-19 流行中の災害への備え」および「高齢化社会のためのイノベーション」の 3 テーマについて、日本側とタイ側からそれぞれ先進事例の発表を行うこととしました。日本側からは、総務省の協力の下、それぞれのテーマについて先進的な取り組みを行っている福島県会津若松市、熊本県および兵庫県加古川市から講師をお招きし、各団体の取り組みをご紹介いただきました。各日、日本側講師の講演後に行われたタイ側の講演でも、講師となった現役の市長や元県知事といった方々から各テーマに関して先進事例の紹介が行われました。

各講師の講演の後に設けられた質疑応答の時間には多くの質問が寄せられ、講師の知識と経験が受講者に共有されました。また、「タイからの視察を受け入れてもらうことは可能か」といった質問が寄せられるなど、オンラインでありながら、日本とタイの今後の自治体間交流も期待されるセミナーとなりました。



開会式で挨拶する DLA プラユーン・ラッタ ナセニー局長



質問に答える兵庫県加古川市職員（左上）



ソウル事務所

料理体験を通じて沖縄県の魅力を発信！

2021年12月3日、クレアソウル事務所は、ABC Cooking Studio KOREA 社と連携し、沖縄県料理体験をオンラインにて実施しました。食材を事前に参加者の家に配送し、当日はオンラインで先生の説明を聞きながら調理を行いました。今回は、沖縄県の食材を使って、鶏肉のシークワサー南蛮漬け、もずく酢、沖縄風炊き込みご飯、沖縄黒糖ミルクティーの4品の料理を作りました。

調理の前に沖縄県から使用する食材、シークワサー、もずく、黒糖の健康効果や沖縄でどのように食べられているかなどについてお話しいただき、理解を深めました。先生が詳しく手順の説明をしつつ、また手元の様子も配信しながら、調理を進めていきました。随時、参加者からの質問がチャットに書き込まれ、先生やアシスタントが疑問点に答えます。2時間ほどの調理時間でしたが、参加者全員が4品完成させることができ、大満足の結果となりました。

参加者からは、「思ったよりスムーズに料理ができたので、次回もぜひ参加したい」「沖縄に6回行ったことがあり、沖縄の味を懐かしく思っていたので、とても良い機会だった」などの感想が寄せられました。



沖縄県のシークワサーについての説明



沖縄県の食材を使い、4品の料理を作成！



北京事務所

情報発信に北京事務所の SNS アカウントを活用してみませんか？

クレア北京事務所では、日本の地域の魅力を PR するため事務所公式 WeChat *アカウントからさまざまな情報を発信しています。

2021 年度は、花火や紅葉など季節のトピックスや、アニメ・漫画や伝統工芸品など中国で人気のあるテーマをとりあげ、あわせて地域の名所や名産、イベント、美食などを紹介しています。クレア北京事務所では、中国で好まれる美しい写真を多用した記事の掲載に取り組み、多くの方に記事をご覧いただいています。

地域の魅力の PR 記事のほか、自治体からのお知らせや各種募集案内なども情報発信しています。中国の方にお伝えしたいことがあれば、ぜひクレア北京事務所へお問い合わせください。

* WeChat とは、中国大手 IT 企業が提供する SNS アプリです。月間のアクティブユーザーは約 11 億人に上り、ショートメッセージでのやりとりのほか、支払い、情報発信・収集のソースなどとして生活に根付き、中国で広く普及しています。

【お問い合わせ先】
Tel : (+86) 10-6513-8790 Mail : clairbj-jp@clair.org.cn



北京事務所の WeChat アカウント
(読み取りには WeChat アプリが必要です。)



配信記事の一例
(紅葉をテーマとした記事)



JET プログラム事業部

翻訳・通訳講座 (集合研修) を実施しました！

12月6日(月)から10日(金)までの5日間、全国市町村国際文化研修所(JIAM)と共催で、翻訳・通訳講座(集合研修)を2年ぶりに実施し、全国から84名のCIRと27名のALTが参加しました。

本研修は、英語・中国語・韓国語の3カ国語のコースを提供しています。6カ月間の通信講座に加え、年に1度の集合研修でより実践的な内容を学ぶことで、JETプログラム参加者の翻訳・通訳スキルの向上を目指しています。

概論の講義や通訳基礎演習などを経て、最終日には司会や通訳者、パネリストなどの役割を決めて模擬シンポジウムを行いました。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、例年より少人数のクラスで開催した本研修では、経験豊富な講師による講義やグループワーク、発表を通してより実践的な内容を学ぶとともに、講師からのアドバイスを受けることでスキル向上を図る貴重な機会となりました。



クラス分けをして行った研修会の様子

多文化共生課

クレアの海外出身職員を対象に、やさしい日本語で防災行動計画「マイ・タイムライン」作成講習会を開催しました！

多文化共生課では、災害時の在住外国人「逃げ遅れゼロ」に向けた自治体や地域国際化協会の取り組みの一助とするため、防災行動計画「マイ・タイムライン」の在住外国人向け作成ツールを整備しているところです。ツールは今後、やさしい日本語を含む14言語で公開予定であり、講習会などでご活用いただくことを想定しています。

公開に先立ち、やさしい日本語の試作版ツールを使用し、クレアの海外出身職員を対象に講習会を開催しました。災害特有の難しい単語などに配慮することで、作成手順に従って、参加者それぞれの状況に応じたマイ・タイムラインを作成することができました。

参加者からは、「普段は災害について考えることが少ないため、避難について検討するいい機会になった。」「防災バッグを準備するなど、安全に避難する工夫を考える必要性を感じた。」などの意見をいただきました。

今回の講習会で得た意見や改善点を踏まえてツールを完成させ、クレアのホームページで公開予定です。外国人の防災に取り組まれている皆さんは、防災行動計画「マイ・タイムライン」作成ツールを活用について、ぜひご検討ください。



講習会の様子

経済交流課

2021年度第3回海外経済セミナー

「ウィズ・アフターコロナに向けて、今やるべきインバウンド対策」を開催しました！

2021年12月13日(月)に海外経済セミナーをオンラインで開催しました。今回は、コロナ禍の渡航制限解除に向けた動きや事業者の現状を踏まえ、ウィズ・アフターコロナの観光業を見据えて今後どのように地域の魅力発信・インバウンド誘致に取り組んでいくべきかをクレアのプロモーションアドバイザーの株式会社やまごころ 村山慶輔氏、株式会社クリップ 島田昭彦氏、株式会社インアウトバウンド仙台・松島西谷雷佐氏にご講演いただきました。

本セミナーの詳細な内容については、ホームページ (<http://economy.clair.or.jp/activity/seminar/>) をご覧ください。

◆プロモーションアドバイザー事業について◆

自治体の海外プロモーションを支援するため、専門家(プロモーションアドバイザー)を派遣し、相談対応や専門的な助言・情報提供などを行う制度です。

アドバイザーへのご相談、セミナーへの登壇依頼など、自治体の費用負担なくご活用いただけます。詳しくはHPをご覧ください。

<http://economy.clair.or.jp/activity/dispatch/>



海外経済セミナーの様子

(登壇者：株式会社インアウトバウンド仙台・松島 西谷雷佐氏)

市民国際プラザ

2021年度 地域国際化ステップアップセミナーを開催します！

「これからの地域の国際化、地域発の国際協力と地域づくり～アフターコロナに向けて考える～」と題して、地域国際化ステップアップセミナーをオンラインで開催します。2021年度は「地域発の国際協力」に着目し、コロナ禍以前から行われている優れたプロジェクトを取り上げます。皆様のご参加をお待ちしています。

日時：2022年2月2日(水) 13:30～16:30 Zoom オンライン

募集人員：100名(先着順)

プログラム：(※詳細は市民国際プラザのホームページ参照)

- 1) 導入講義 「これからの地域の国際化、地域発の国際協力と地域づくり」
- 2) 事例紹介 1
「国際協力の先に見据える経済面での繋がり～北海道滝川発、モンゴルのアグリビジネス振興プロジェクト」
- 3) 事例紹介 2
「長野県佐久市とタイ、チョンブリ県における町ぐるみ高齢者ケア包括プロジェクト」
- 4) 事例紹介 3
「カンボジアにおけるスポーツを通じた開発～岡山からの草の根支援と交流」
- 5) パネルディスカッションおよび、Q&Aセッション

申し込み：ホームページ、または右のQRコードのリンク先からお申し込みください。

メールでの申込方法はホームページに掲載。



申し込みフォーム
QRコード